

総評

どの教科も標準からやや易しめの出題で、全体の平均点もやや高めでした。

2年生になると、学習内容は一段難しくなり、差がつきやすくなります。内申点では、1・2年生の成績が全体の7分の4を占めるので、今のうちに入試を見すえた具体的な目標を立てて、目標に向かって頑張りましょう。

道コンなどの試験も、範囲が広くなるにつれ、入試に近い出題が増え、教科書内容をひとつお理解しただけでは高得点を得るのが難しくなってくるでしょう。

基礎、基本の定着はもちろんのこと、今後はより入試に近い実践的な問題に挑戦し、慣れていく必要があります。今回の試験でよい成績だった人も、油断することなく、一層の実力アップにチャレンジしてください。

国語

標準的な出題でした。

㊦は、漢字の書き「警笛」が難しかったようです。「警」と「笛」の一方が正しく書けているのに、もう一方を別の漢字にしたものが目立ちました。㊦の問四は指定語句二語を適切に使って書けているかがポイントです。㊦は問一が難しかったようです。繰り返されている表現に注意し、もう一度読んでみましょう。㊦のかなづかいと全体の内容についての問いはよくできていますが、問二の会話の範囲を答える問いの得点率が全体で最も低くなりました。古文特有の表現に注意して、口語訳と対比しながらもう一度読んでみましょう。

記述問題は、誤字脱字、主述のねじれ、指定語句の抜けがないかどうか、書いたあとにしっかりと見直すように心がけましょう。

数学

標準的な難易度の出題でした。文字式や方程式の利用など、1年生の前半の内容で間違えた人が目立ちました。

①はすべて基本問題です。式の値の求め方や、不等式の作り方をもう一度確認しましょう。③問1の方程式では、「お母さんの進んだ道のり」を $70x$ とした誤りが目立ちました。問題文から、お母さんの進んだ時間が花子さんよりも短いことをとらえ、 x の式で表すことがポイントでした。④のような、グラフを利用した関数の問題は、入試に向けてたいへん重要です。グラフの式を求めること、式をもとに座標を求めることを中心に、よく練習しましょう。⑤の図形は苦手な人が多いですが、問1・問2は必修問題です。間違えた人は必ず復習してください。問1の作図は、なぜそうなるのか、理由を理解することが大切です。

社会

易しい出題でした。

地理分野では、①問7、④問5(4)、⑤問6といった資料を使った問題の得点率が特に低くなりました。グラフや表などの資料を使った問題は地理分野ではよく出題されるので、間違えてしまった人はどこで間違えたのかをよく確認しておきましょう。④問2は語句は書いていましたが、説明として誤っているものを選ぶことができず不正解となった人が多かったようです。

歴史分野は、全体的によくできていましたが、⑦問6の年代並べ替え問題の得点率が低くなりました。歴史では、重要な語句を書くことができることも大切ですが、歴史のおおまかな流れをつかむことも大切ですので、並べ替え問題を苦手としている人は、教科書の年表などを利用して確認しておきましょう。

理科

標準的な出題でした。

①の光合成は比較的よくできていましたが、②の花のつくりは、得点のがびなかったようです。どちらも基本的な内容が多く出題されていたので、しっかりと復習してください。③問4は、密度の計算もふくまれていたこともあり、得点率が低くなりました。④問1の記述では、不十分な書き方のものが目立ちました。正解していた人も、どのような書き方がより正確なのかを確認しておきましょう。⑤問1(2)の屈折角は、間違えやすい問題です。間違えた人は、反射角とあわせてしっかりと復習しておきましょう。⑥問1(2)、⑦問3、⑧問4といった計算問題は全体に得点率が低かったようです。考え方を理解できれば、計算自体は難しくありません。演習を重ねて今のうちに得点源にしましょう。

英語

全体的にはよく得点できており、易しい出題となりました。1年生で学習したことがしっかり身につけていれば、得点できたはずですが。間違えた問題は、2年生の学習が進む前に復習しておきましょう。また、今後は長文問題を解く機会を増やし、教科書で習ったことを長文問題の中で活用して答えられるようにしていきましょう。

②問6では、Noで答えた解答が目立ち、得点率が低くなりました。質問文の意味を読み取れたでしょうか。また、きちんと本文に戻って内容を確認したでしょうか。見直しておきましょう。

③問5もあまり得点が伸びなかったようです。「～してくれませんか」と依頼する英文は、1年生で学習した中でもよく出る表現の一つです。間違えた人は、しっかりと復習して身につけておきましょう。